

# 鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議第10回会議 会議概要

【開催日時】 平成25年10月31日(木)9時30分～12時

【場 所】 鹿児島市役所東別館9階特別中会議室

【出席者】

○委員：石田尾委員長、籠原委員、神野委員、北方委員、黒江委員、迫田委員、  
清水委員、新留委員、末満委員、永山委員、文城委員、松田委員、山田委員  
(欠席：岩橋委員、南委員)

○モデル地域：中名地域コミュニティ協議会 今村会長、福永事務局職員  
八幡校区コミュニティ協議会 和田会長

平川まちづくり協議会 鬼丸会長、今原事務局職員

○事務局：下村市民局長、圖師市民部長、平田地域振興課長、益田地域振興課主幹 ほか

【会次第】

1. 開会

2. 報告事項

(1) 第9回会議について

3. 協議事項

(1) モデル事業段階Ⅰ「設立検討から設立まで」の検証・評価について

4. その他

【会議の内容】

1. 開会

2. 報告事項

(1) 第9回会議について

第9回会議概要について事務局説明

【質疑なし】

3. 協議事項

(1) モデル事業段階Ⅰ「設立検討から設立まで」の検証・評価について

①モデル事業段階Ⅰ「設立検討から設立まで」の検証・評価について事務局説明

◎委員長

・事務局から説明をいただきましたが、何かご質問等がありますか。

○委員

・自分たちの校区の検証・評価を記入するのか。

●事務局

・今日の会議で、モデル地域の取組状況と市からの取組状況について説明をする。その説明を聞いて、市が今後どういった取組をしていけばいいのかといったことをまとめていただきたい。今後拡大する際に、どういった点に留意しながら取組を進めていくのかということを中心に記入いただきたい。

○委員

- ・評価項目が大きくてざっくりしたものだから、地域に検証・評価シートを記入していただく際は、一定のサジェスションをするという話しであったが、具体的にどのようなサジェスションが行われたかを教えていただきたい。

●事務局

- ・これまでの3モデル地域での取組状況について、何月何日にどういったメンバーでどういった協議をしたかという資料を作ってもらった。それに基づいて、設立検討から設立までの検証・評価項目について順次記入するようお願いした。

○委員

- ・この様式はデータはいただけるのか。手書きで提出するのか。

●事務局

- ・提供いたします。

○委員

- ・設立検討、設立準備と項目が掲げられているが、これは、今後地域に対して、こういう順でどういうふうに取り組んでいくのかということを中心に記入するのか。

●事務局

- ・配布資料に基づいて、市からモデル地域に対する取組状況について順次ご説明して、3モデル地域は実際に取り組んでこられたことについてご説明するので、市と地域の取組が上手くマッチングしているのか。市の働きかけが地域にとって適切であったのか。それを今後、どういうふうに見直すことによって、全市域へ拡大するにあたって、より良い形で取組を進められるのかという観点でまとめていただきたい。地域の実情がどうということではなく、それを振り返り、市の取組がどうであったかということを中心に記入していただきたい。

○委員

- ・設立は昨年度終わっているが、設立までの準備かれこれについて意見を言うということか。

●事務局

- ・市、モデル地域の取組を振り返って検証・評価をしていただく。

◎委員長

- ・市のアプローチについての検証・評価であり、今、実践しているモデル地域の取組が良いか悪いかの評価ではない。段取りや進め方、組織の作り方を聞いて、行政と現場の連携のあり方だとか、これから設立される協議会にはこういったことが参考になるのではないかということをもとめてほしいという趣旨だと思う。3モデル地域に対する評価ではないということは確認いただきたい。

○委員

- ・まとめたものは次回の会議に持ってくるのか。

●事務局

- ・まとめられた検証・評価の内容については、次回会議の中で発表いただきたいので、次回会議にお持ちいただきたい。

○委員

・今日、説明を聞きながらメモをしますよね。提出用の用紙はまた別にあるのか。

●事務局

・お手元の【資料3-2】が提出用になる。記入例が【資料3-3】。【資料3-4～6】が今日のメモ用。

○委員

・私はこれを地域で進めているが、地域のみなさんと打合せをして記入をしていいのか。

●事務局

・今日の市の説明、モデル地域の説明、配付資料を参考に記入していただきたい。

◎委員長

・大きな紙でボリュームがありそうなので、みなさんプレッシャーに感じておいでなのですが、今日の会議の中ではメモをするという感覚でいいと思う。記入は後から時間をかけてしていただければ。

◎委員長

・よろしいでしょうか。またありましたら、後ほどおうかがいしたいと思います。それでは、ただいまのご説明についてご意見をいただきました。今回の会議では、各モデル地域ごとに、段階Ⅰの市、モデル地域の検証・評価シートについて説明をいただいて、質疑を行います。これから、八幡校区コミュニティ協議会、平川まちづくり協議会、中名地域コミュニティ協議会の順にご説明をいただきます。説明を受け、質問を行っていきます。

②八幡校区コミュニティ協議会の検証・評価シートについて、市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

③平川まちづくり協議会の検証・評価シートについて、市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

④中名地域コミュニティ協議会の検証・評価シートについて、市及び地域コミュニティ協議会長から説明。各委員から質疑。

※②③④については、各モデル地域の内部事情等を含むことから非公開

◎委員長

・ただいま3モデル地域ごとに、段階Ⅰの市、モデル地域の検証・評価シートについてご説明をいただきました。熱心に質疑応答を交わしていただきましたが、次回の第11回会議までの間に、私たち各委員はそれぞれに、段階Ⅰの検証・評価として、【資料3-2】の作成を行うこととなります。作業を行うにあたって確認をしておきたいこと、ご質問、意見等ございますか。

○委員

・【資料3-2】を書いて、一枚だけ持ってきて発表するのか。

●事務局

- ・【資料3-2】には、3モデル地域に対する市の取組、対応について、拡大期においてはこういった点に留意してはどうかということをもとめていただきたい。次回これを持ち寄っていただいて、私はこの項目についてこんなふうに市にお願いしたい。または、こうされたらどうかと思っているというようなことを発表していただきたい。委員の中で同じような意見があれば、委員長にまとめていただきたい。

○委員

- ・私の校区で先日、校区公民館運営審議会の前に地域振興課からコミュニティビジョンの説明をしていただいたのだが、もう回数を重ねているので、これまでよくあった質問と回答の資料を作っただけであれば、時間が短縮出来て、掘り下げた意見も聞けるのではと思うがいかがか。

●事務局

- ・資料については各地域を回る中でまとめてはいる。この会議の中で協議に使うということか。

○委員

- ・説明に行く際にそういうのがあった方がスムーズにいくのではないかとということ。

◎委員長

- ・各委員が検証・評価を行うにあたっては、ただ単に良かった悪かったとするのではなく、各項目について、市、モデル地域の取組がどういうものであったのかということ踏まえ、これが拡大期において役に立つような点というのを絞り込んで記入をいただければ地域コミュニティ協議会全体の発展に繋がっていく意見になるのではないかと思うので、記入例等も参考にしながら、個人の意見というよりは、全体的にこういう方向性が望ましいということなどもコメントいただければと思います。

●事務局

- ・説明の中では特に内容には触れなかったが、各シートの後半に付けてある具体的な取組状況についても読んでいただき、どのような取組がされたかを確認しながら、検証・評価を記入いただければと思っている。

4. その他

◎委員長

- ・その他の項目が残っているが、事務局から何かありますか。

●事務局

- ・特にございません。

◎委員長

- ・本日予定していた協議事項は全て終了いたしました。委員のみなさんにおかれては、今後の協議を進めていくうえで、事務局に確認したいこと、こういう資料がほしいというのが何かございますか。特にないようですので、以上で本日の協議を終了させていただきます。ありがとうございました。